



大阪科学・大学記者クラブ 御中

公立大学法人 大阪市立大学
大学広報室

全国同時七夕講演会

「宇宙線変動と太陽活動」

宇宙のナゾについてお話しします！

大阪市立大学は大阪市立科学館、日本天文学会と共催で、平成26年7月19日（土）に、全国同時七夕講演会「宇宙線変動と太陽活動」を開催します。

ガリレオ・ガリレイが望遠鏡で天体観測を行った400周年を記念して、2009年に定められた「世界天文年」。世界中の人々に天文学と宇宙への関心を持ってもらうことを目的として、「世界天文年」にちなんだ企画として日本で始まった「全国同時七夕講演会」も、今年で6回目の開催となります。

今回は、本学理学研究科の林^{はやし}嘉夫^{よしお}教授が「宇宙線変動と太陽活動」と題し、宇宙線とは何か、宇宙線はどのような方法で観測しているのか、太陽活動との関係はどうなっているかなど、「宇宙のナゾ」を研究現場の様々なエピソードをまじえながら、一般の方にも分かりやすく解説します。この機会にみなさまのご来場をお待ちしております。

記

- 1 日 時：平成26年7月19日（土） 10:00～12:00（9:30開場）
- 2 場 所：大阪市立科学館 研修室（〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1）
http://www.sci-museum.jp/server_sci/info/access.html
- 3 講 師：林^{はやし}嘉夫^{よしお}（大阪市立大学理学研究科 教授）
- 4 講演内容：「宇宙線変動と太陽活動」

宇宙線は、宇宙のすべての方向から降り注ぐエネルギーの高い非常に小さな粒子で、おもに正の電気を帯びています。太陽系にやってきた宇宙線は大きく変動する太陽の磁場によって進路が曲げられ、そのために宇宙線の降り注ぎ方が変動します。こうして太陽活動が宇宙線の変動に大きく影響しています。宇宙線とはどんなもので、どう観測しているのか？太陽活動との関係は？など、「宇宙のナゾ」をわかりやすくご紹介します。

- 5 対 象：内容は中学生以上を意識していますが、どなたでもご参加いただけます
- 6 定 員：80名（当日先着順）
- 7 参加申込み：不 要
- 8 費 用：無 料
- 9 主 催：大阪市立大学、大阪市立科学館、日本天文学会
- 10 共 催：天文教育普及研究会

11 講演会の内容に関する問い合わせ先

大阪市立大学大学院理学研究科 物理学教室

TEL : 06-6605-2643 2540 FAX : 06-6605-2522

<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/phys/tanabata14>

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学企画総務課 (大学広報室)

担当 : 松木・竹谷

TEL : 06-6605-3411

Mail : t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp